

# オンデマンド配信(7月1日～7月18日 常時配信)

<p>会長講演 臨床と教育とのコラボレーションー小児専門病院の実践へのセルフケア理論の導入と活用ー</p> <p>演者：添田 啓子(埼玉県立大学) 座長：三輪 富士代(福岡市立こども病院)</p>
<p>特別講演 みんなと地域でイノベーションー医療的ケア児・家族の笑顔のためにー</p> <p>演者：黒木 健太(認定NPO法人フローレンス) 座長：江本 リナ(日本赤十字看護大学)</p>
<p>教育講演 臨床からの発信を研究に一事例研究で看護がつながるー</p> <p>演者：山本 則子(東京大学大学院) 座長：平林 優子(信州大学)</p>
<p>シンポジウム 子どもの"生きる"を支えるケアー新しい発想でのコラボレーションー</p> <p>演者：松岡 真里(京都大学)、久保田 一男・鈴木(難病学生患者を支援する会)、小澤 竹俊(めぐみ在宅ワロニック)、松下 博宣(東京情報大学)</p> <p>座長：平田 美佳(埼玉県立大学)、古橋 知子(福島県立医科大学)</p>
<p>理事会特別企画シンポジウム COVID-19 と子どもの療養生活</p> <p>演者：広報委員会 上別府 圭子(子どもと家族のQOL研究センター)、災害対策委員会 野間口 千香穂(宮崎大学)、COVID-19調査ワーキンググループ 小林 京子(聖路加国際大学)</p> <p>座長：浅野 みどり(理事長/名古屋大学)・塩飽 仁(副理事長/東北大学)</p>
<p>親の会との共同企画 小児がん親の会の成長プロセスと課題、ありがとうメッセージー支えてくれた看護師の皆様へー</p> <p>演者：三上 葉子(にじいろ電車代表) 座長：田村 恵美(埼玉県立小児医療センター)</p>
<p>共催セミナー1【佐藤製薬株式会社】</p> <p>「注射は痛くて当たり前」からの脱却 ～疼痛緩和の術とその実践～</p> <p>①こどもの医療行為に伴う痛みから守る医療の拡がりを目指してー防げる痛みを防ぐために必要な多職種加入ー</p> <p>演者：加藤 実(日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野 日本大学医学部附属板橋病院 緩和ケア・痛みセンター)</p> <p>②子どもが注射の痛みや恐怖と不安を乗り越えるためのケアを考えよう</p> <p>演者：福地 麻貴子(埼玉県立小児医療センター 小児看護専門看護師)</p>
<p>共催セミナー2【一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター】</p> <p>送電線の電磁波って危ないの？ーWHOの見解を紹介しますー</p> <p>演者：大久保 千代次(一般財団法人 電気安全環境研究所 電磁界情報センター)</p>
<p>共催セミナー3【日本新薬㈱】</p> <p>見逃してはいけない神経筋疾患～デュシェンヌ型筋ジストロフィーに気付くポイント～</p> <p>演者：服部 文子(名古屋市立大病院 小児科)</p>
<p>学会より 設立30周年記念展示</p> <p>委員会展示 国際交流委員会、災害対策委員会</p>
<p>テーマセッション</p>
<p>テーマセッション1 院内虐待対応組織(CPT: Child Protection Team)コアメンバー看護師の活動</p> <p>企画代表者：川口 めぐみ(大阪府立病院機構 大阪母子医療センター)</p>
<p>テーマセッション2 成人との混合病棟における子どもの療養環境について考える</p> <p>小児看護政策委員会 企画代表者：及川 郁子(東京家政大学)</p>
<p>テーマセッション3 小児看護学実習固有の学びとは？～多くの制約のある今、小児看護学実習のコアとして、何を・どのように学んでもらいたいか～</p> <p>企画代表者：柴 邦代(愛知県立大学看護学部)</p>
<p>テーマセッション4 小児看護の未来と課題を考えよう～COVID19を経験して見えたもの～</p> <p>小児救急看護認定看護師会 企画代表者：吉野 広美(東京都立小児総合医療センター)</p>
<p>テーマセッション5 小児慢性疾患をもつ子どもからおとなへの「移行支援」を考えよう</p> <p>～診療報酬の切り口から～</p> <p>診療報酬検討委員会 企画代表者：西田 志穂(共立女子大学看護学部)</p>
<p>テーマセッション6 小児領域における advance care planning</p> <p>～子ども自身が主体の生き抜くためのケアを考える～</p> <p>企画代表者：田村 恵美(埼玉県立小児医療センター)</p>

テーマセッション7	「何か気になる」親子へのかかわり方を知る ～COVID-19禍での虐待の発生予防と早期発見に努め、子どもの権利を守るために～ 企画代表者：近藤 美和子(埼玉県立小児医療センター)
テーマセッション8	COVID-19によって引き起こされた小児領域での現状と小児看護ができること 企画代表者：市原 真穂(千葉科学大学)
テーマセッション9	終末期にある重症心身障害児の看取りの看護を考えよう 企画代表者：沢口 恵(東京女子医科大学看護学部)
テーマセッション10	小児看護における高度実践看護師(APN)の役割と活動を共有しよう 企画代表者：長田 暁子(大阪府立大学 地域保健学域看護学類)
テーマセッション11	投稿と査読の流儀－論文投稿者向けセミナー－ 編集委員会 企画代表者：塩飽 仁(東北大学大学院医学系研究科保健学専攻小児看護学分野)
テーマセッション12	COVID-19が引き起こした小児看護実習の新しい方法について共有しましょう！ 企画代表者：内 正子(神戸女子大学)
テーマセッション13	患者・家族の意見を尊重した意思決定支援：看護師間の価値観の相違に焦点を当てて －ロールプレイを通じて考える 企画代表者：井上 みゆき(和歌山県立医科大学保健看護学部)
テーマセッション14	プライマリケア領域で活動する小児NPの実際と展望 企画代表者：高野 政子(大分県立看護科学大学大学院看護学研究科)
テーマセッション15	End of Life にある子どもの生きる力を支える「こどもホスピス」 企画代表者：佐藤 朝美(横浜市立大学 医学研究科看護学専攻)
テーマセッション16	障がいのあるこどもが災害に備えるセルフケアの獲得・定着を目指す ～こどもセルフケア看護理論を基盤として～ 企画代表者：加藤 令子(関西医科大学看護学部・看護学研究科)
テーマセッション17	医療型障害児入所施設で暮らすこどもの「その子らしい」暮らしと発達を考えた看護実践とは？ ～障がいのあるこどものセルフケアに着目して～ 企画代表者：原 朱美(関西医科大学看護学部)
テーマセッション18	医療的ケア児の教育を支える学校看護師の役割と支援体制 ～子どもたちの未来のために必要なコラボレーション～ 企画代表者：北村 千章(清泉女学院大学 看護学部)
テーマセッション19	小児看護の現場での倫理的なモヤモヤ、一緒に考えてみませんか？ 倫理委員会 企画代表者：三輪 富士代(福岡市立病院機構 福岡市立こども病院)
口演 O-1-1～O-1-6	子どもの病気・子どもと家族の体験
O-2-1～O-2-3	子どもと家族への看護の技
O-3-1～O-3-2	子育て支援
O-4-1～O-4-1	子ども虐待
O-5-1～O-5-1	外来看護
O-6-1～O-6-1	子どもの健康支援
O-7-1～O-7-3	長期療養児とケア
O-8-1～O-8-2	地域連携・専門職連携
O-9-1～O-9-7	小児看護教育
O-10-1～O-10-1	卒後教育
O-11-1～O-11-5	その他
示説 P-1-1～P-1-7	子どもの病気・子どもと家族の体験
P-2-1～P-2-4	子どもと家族への看護の技
P-3-1～P-3-5	子育て支援
P-4-1～P-4-1	外来看護
P-5-1～P-5-2	子どもの健康支援
P-6-1～P-6-3	長期療養児とケア
P-7-1～P-7-9	在宅ケア
P-8-1～P-8-1	移行期支援
P-9-1～P-9-5	地域連携・専門職連携
P-10-1～P-10-7	小児看護教育
P-11-1～P-11-5	卒後教育